令和5年度入社職員フォローアップ研修要綱（6ヶ月編）

対象者	令和5年度新人研修受講の職員
日程	令和5年11月16日（木）
会場	財田の杜 研修センター（蛇田郡川東80―16）　※運営担当【伊達地区①】
参加費	1,000円

～研修のねらい～

入社から6ヶ月が経過した中で新人研修で習得した知識や技術を確認する機会とし、介護職員として更に実践力を高めることができるようフォローアップします。また、参加者個々が、仕事の内容や状況を相互に情報交換し、互いの理解を深める中で自己や仕事に対する悩みや戸惑いを払拭し、仕事に対する姿勢、仕事へのモチベーションを高める機会とします。

【プログラム】

時間		研修科目	形式	講師	研修内容
1日目					
8:30～8:50		受付		運営担当	
8:50～8:55		研修のねらい		運営担当	オリエンテーション
8:55～9:00		理念唱和		運営担当	基本理念・経営理念・ケア理念
①	9:00～10:30（90分）	リスクマネジメント【事故防止編】	講義演習	来夢の杜大宮）杉谷施設長	事故はいつ、どこで、起きるかわからず100%防げるものではありませんが、減らすことは可能です。起こり得る事故をあらかじめ予想し、事故が起きないよう、日頃から「備える」リスクコントロールを中心に学びます。
②	10:40～12:10（90分）	リスクマネジメント【苦情対応編】	講義演習	DS）ふる里の丘 工藤所長	介護サービスを提供している中で苦情が発生する可能性は常にあります。この可能性をなるべく下げて苦情を未然に防止するポイントや発生時の適切な対応方法等について、事例をもとに実技演習を通して学びます。
12:10～13:00		昼食・休憩			
③	13:00～14:30（90分）	適切な食事の姿勢と食事介助	講義演習	幸清会）佐々木言語聴覚士	自力での食事摂取が困難な方への基本的な食事介助方法や姿勢のポイント、認知症のある方への適切な食事支援を実技演習を通して学ぶ。
④	14:40～16:00（80分）	高齢者の食事と栄養管理	講義演習	幸豊の杜成香）山本管理栄養士	生きていくために日々欠かせないだけでなく、大きな楽しみでもある食事について、必要な栄養素や形態別の食事、栄養マネジメントなど高齢者介護において必要な栄養知識について学ぶ。
16:00～16:30		振り返り		運営担当	
2日目					
8:50～8:55		研修のねらい		運営担当	オリエンテーション
8:55～9:00		理念唱和		運営担当	基本理念・経営理念・ケア理念
①	9:00～10:30（90分）	報告・連絡・相談	講義演習	本部　喜多の杜）鈴木総務課長	職員間での情報の共有化を図り、入居者様、利用者様に対し一貫したケアを提供するために、報告や連絡の重要性を理解する。
②	10:40～12:10（90分）	ケアプランと介護記録との関連性と重要性	講義演習	幸豊の杜成香）小山施設長代理	ケアの現場においてアセスメントとケアプラン及びその記録の連動性が見られない場合が少なくない中で、ケアプランに基づいた記録の視点について、再度確認する。
12:10～13:00		昼食・休憩			
③	13:00～14:30（90分）	PEAP（基礎編）	講義演習	幸豊の杜成香）中嶌施設長代理	認知症の高齢者は、環境の変化に適応することが難しく、ＢＰＳＤ（認知症の人の行動・精神症状）への影響も大きい。変化していく入居者の状態や生活状況に合わせて継続的に環境改善を進めることが求められます。
④	14:40～16:10（90分）	リスクマネジメント【感染症対策】	講義演習	老健湘南）高橋ケアワーカー	高齢者介護施設における感染症対策の基本的知識や感染多発を防止するための平常時の対策について学びます、また新型コロナウイルス感染症を含む高齢者介護施設における感染症が実際に発生した時の対策について、シュミレーション演習も行います。（ガウンテクニックの実技演習あり、各自ガウン・プラスチックグローブを持参ください）
16:10		終了			

令和５年度入社職員フォローアップ研修参加申込書

送付先：　職員レベルアップ委員会（研修委員会）　吉田　宛
E-mail ：yuki.yoshida.2022@koseikai-wel.or.jp
FAX：　０１４２－８２－４７２０

締切日：　令和5年11月10日（金）

事業所名：			
	職　　種	フリガナ 氏　　名	備考
1			
2			
3			
4			
5			

※ 参加費は、会計の振替を行いますので、当日徴収はありません。
　食事（朝550円、昼550円、夕850円）はお弁当です。交流会はありません。
※ 宿泊研修となっておりますので、宿泊準備をして参加願います。
※ 研修当日は、「研修記録カード」を忘れずに持参ください。
※ 感染対策として、参加者・講師・運営担当者は全員マスク着用をお願いします。
※ 体調不良がある場合は、自事業所の管理者へ報告し指示に従い対応願います。